

平均に比較して本県は下まわっている。

(イ) 私立高校でも15～20時間担当が最も多く、全国平均の場合19～22時間なので、担当時数は少ない。

(ロ) ただし反面、これは1人で数教科を担当しているとか、教科以外の指導時数も相当多いということが考えられる。

ケ 実習助手の状況

第80表 実習助手充足状況

	予 算 定 数	標 準 法 に よ	充 足 率	実 習 助 手 補	計
	(A)	る 定 数 (B)	A/B	子 算 定 数	
昭	38	905	49.8	78	290
	39	928	46.3	78	290

第81表 各都道府県実習助手充足率

(昭39)

充 足 率	都 道 府 県 名
110	北 海 道
100	山 形 県
90	神 奈 川 県
80	茨 城 県
70	岩 手 県
60	群 馬 県
50	三 重 県
40	福 島 県
30	和 歌 山 県
20	
平均	80.8%

(「県立学校の実態」)

第80、81表にみられるように本県実習助手の充足率は、昭和39年度において46.3%で、実習助手を加えても70.1%であり、全国平均充足率80.8%に比較すると10.7%も下まわっている。全国的位置では最下位グループである。

コ 事務職員の状況

第82表 事務職員および事務補助員数

	予 算 定 数 (A)	標 準 法 に よ る 定 数 (B)	充 足 率 A/B	事 務 補 助 員
昭	38	255	62.7	161
	39	274	58.4	161

第82、83表によれば昭和39年度における事務職員の充足率は全国平均が87.3%に対し、本県は58.4%でかなり低い。これらの不足は事務補助員で補っている。全国との比較においても、本県は最下位グループに属している。